

多摩市まち・ひと・しごと創生総合戦略【第1期の総括評価】

1 多摩市の人口ビジョン

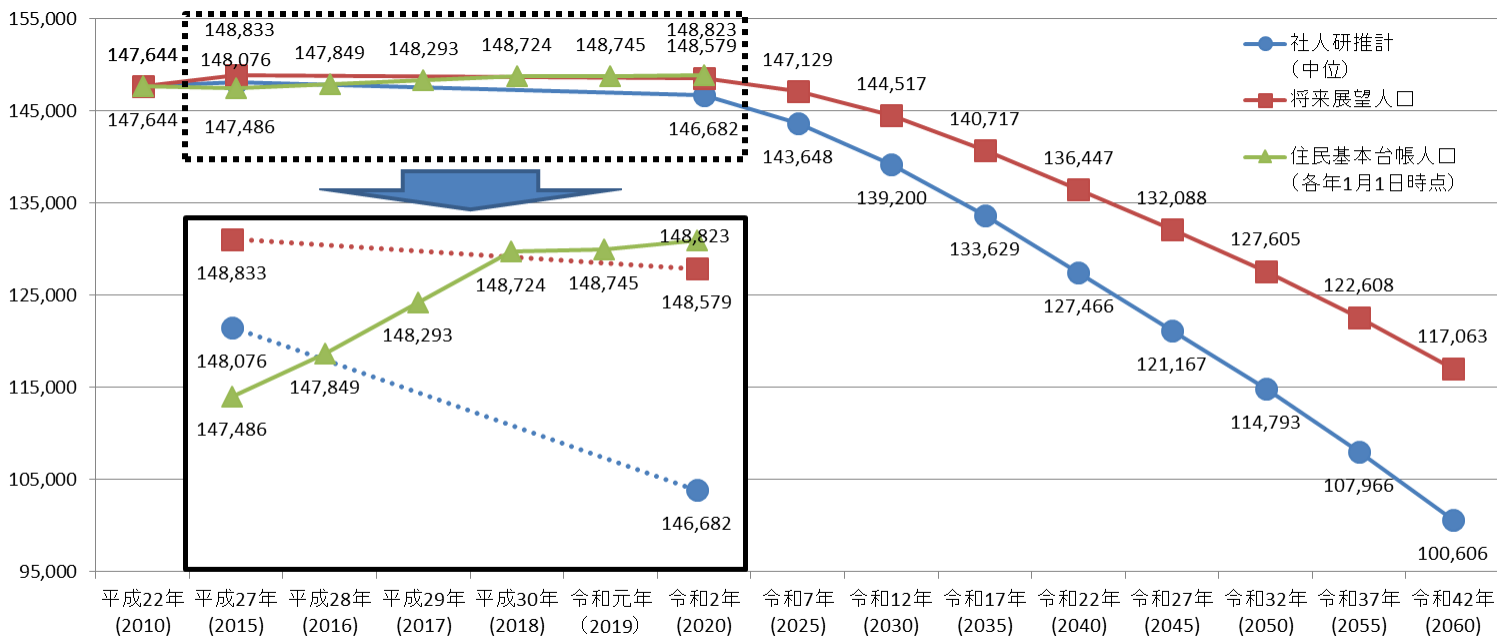
(1) 人口について

総合戦略策定時（2016（平成28）年2月）の、「国立社会保障・人口問題研究所（2045（令和27）年以降は内閣官房まち・ひと・しごと創生本部）」の推計によると、本市の人口は、2015（平成27）年の148,076人をピークに、以降、人口減少傾向に転じ、2060（令和42）年には100,606人（32%減）になる見通しである。これに対し、本市の総合戦略における人口ビジョンでは、将来的な人口減少を前提としながらも、若い世代の流入と出生数の増加を目指すことにより、2060（令和42）年の将来展望人口（目指すべき将来人口）を、国立社会保障・人口問題研究所の推計の人口推計よりも1.6万人多い117,063人としている。

第1期5年間における本市の人口は、総合戦略を策定した2015（平成27）年度以降も増加傾向にあり、将来展望人口を上回っている。また、年齢三区分別人口の割合について、将来展望人口で示した割合と比較して、年少人口割合及び生産年齢人口割合は上回り、老年人口割合は下回っており、人口構造のバランスは想定より良い状況にある。

図1 将来人口推計&人口推移

			(単位:人)																	
		出生に関する条件	人口移動に関する条件	平成22年(2010)	平成27年(2015)	平成28年(2016)	平成29年(2017)	平成30年(2018)	令和元年(2019)	令和2年(2020)	令和7年(2025)	令和12年(2030)	令和17年(2035)	令和22年(2040)	令和27年(2045)	令和32年(2050)	令和37年(2055)	令和42年(2060)		
社人研推計(中位)	合計特殊出生率 1.21~1.26	直近の国勢調査に基づく移動の傾向が徐々に縮小	総人口	147,644	148,076					146,682	143,648	139,200	133,629	127,466	121,167	114,793	107,966	100,606		
			年少人口比率	12.0%	11.8%						11.2%	10.2%	9.5%	9.1%	9.0%	8.8%	8.6%	8.3%	8.2%	
			生産年齢人口比率	67.1%	61.7%						59.4%	59.1%	58.3%	56.1%	52.8%	50.4%	49.2%	48.8%	48.7%	
			老年人口比率	20.9%	26.5%						29.4%	30.7%	32.2%	34.7%	38.2%	40.8%	42.3%	42.9%	43.1%	
将来展望人口	合計特殊出生率 1.43 (平成25年の全国平均水準)	人口移動あり(社人研推計) + 人口流入(5年ごと1,000人)	総人口	147,644	148,833					148,579	147,129	144,517	140,717	136,447	132,088	127,605	122,608	117,063		
			年少人口比率	12.0%	11.7%						11.2%	10.6%	10.5%	10.7%	10.7%	10.5%	10.4%	10.3%	10.2%	
			生産年齢人口比率	67.1%	61.8%						59.5%	59.2%	58.0%	55.8%	52.8%	50.8%	49.9%	49.9%	50.3%	
			老年人口比率	20.9%	26.5%						29.3%	30.3%	31.5%	33.6%	36.5%	38.6%	39.7%	39.8%	39.5%	
住民基本台帳人口(各年1月1日時点)	-	-	総人口	147,644	147,486	147,849	148,293	148,724	148,745	148,823										
			年少人口比率	12.0%	12.2%	12.0%	12.0%	11.8%	11.7%	11.6%										
			生産年齢人口比率	67.1%	62.4%	61.7%	61.0%	60.5%	60.2%	59.9%										
			老年人口比率	20.9%	25.4%	26.3%	27.0%	27.7%	28.1%	28.5%										

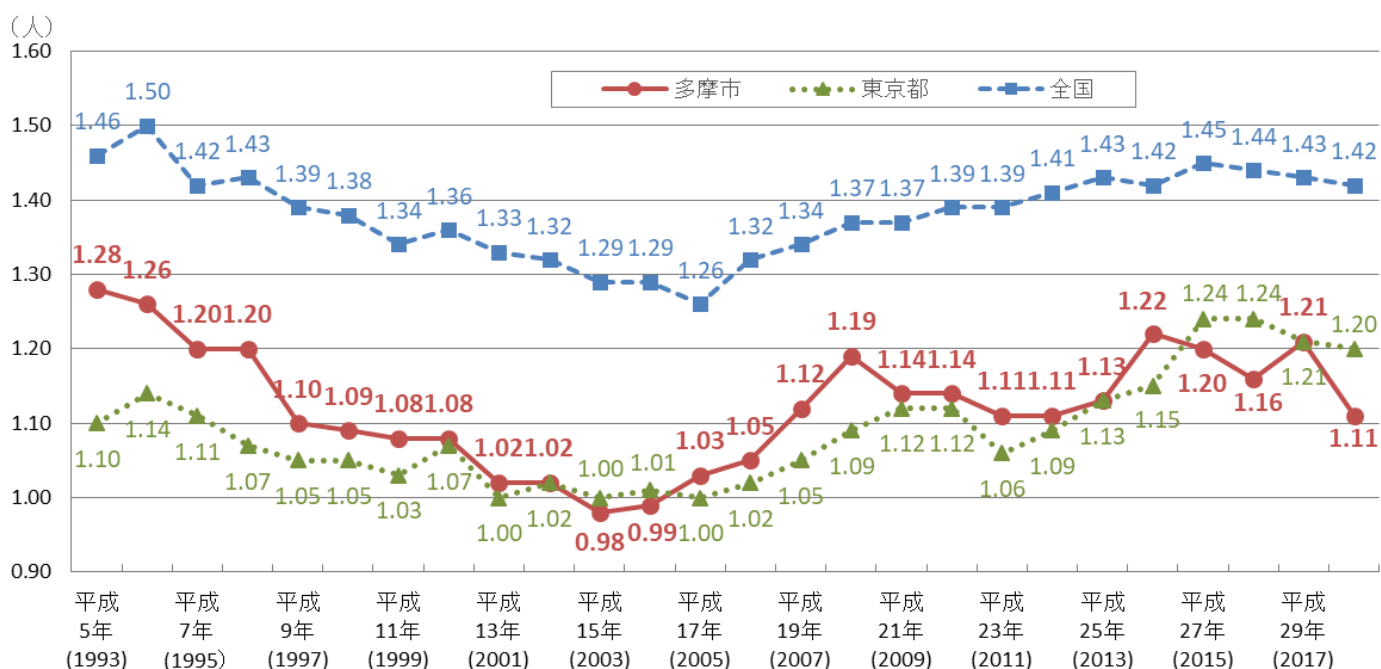


(2) 出生率について

本市の人口ビジョンにおける2060（令和42）年の出生率の目標は、2013（平成25）年の全国平均と同じ1.43である。

総合戦略策定時、本市の出生率は、1.13（直近で公表されていた平成25年の数値）であった。その後、2014（平成26）年は1.22、2015（平成27）年は1.20、2016（平成28）年は1.16、2017（平成29）年は1.21と推移してきた。2018（平成30）年の出生率は1.11となり、全国平均1.42を0.31ポイント、東京都平均1.20を0.09ポイント下回っており、東京都内26市中、下から2番目に低い数値となっている。

図2 合計特殊出生率の推移



出典：人口動態調査

2 多摩市まち・ひと・しごと創生総合戦略

(1) 各事業の進捗状況について

総合戦略は、本市の第五次多摩市総合計画第2期基本計画の施策を基本としつつ、下記4つの基本目標と、その基本目標ごとに各種事業等を設定している。

基本目標1	安定した雇用を創出する
基本目標2	新しい人の流れをつくる
基本目標3	子育て・子育てをみんなで支える
基本目標4	いつまでも安心して暮らし続けられるまちをつくる

また、総合戦略の各事業等の進捗状況評価にあたっては、総合戦略検討委員会において、平成27年度から令和元年度までの計画期間（5ヵ年）の間で、年度ごとに、目標値に対して20ポイントずつ進んでいるかどうかで評価するという評価基準が設けられている。

令和元年度は、第1期の最終年度の5年目となるため、各KPIの実績値が100%に達成したかどうかにより達成度を判断することになるが、各基本目標に掲げた事業等の達成状況は次ページの「多摩市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和元年度における進捗状況」のとおりとなる。

多摩市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和元年度における進捗状況

基本目標	項目	項目数	進捗状況			
			目標を達成したものの (100%以上)	概ね進んだもの (60%以上 100%未満)	順調に進まなかったもの (60%未満)	実績値を把握できないもの
1. 安定した雇用を創出する ～多様な就業を支える環境づくり～	数値目標	2	0	0	2	0
	KPI	8	3	2	3	0
2: 新しい人の流れをつくる ～新たな交流と若い世代の呼び込み～	数値目標	2	1	0	1	0
	KPI	16	9	1	4	2
3: 子育て・子育てをみんなで支える ～仕事と子育てを両立できる地域づくり～	数値目標	1	0	0	1	0
	KPI	14	7	3	4	0
4: いつまでも安心して暮らし続けられるまちをつくる ～”健幸”に暮らせるまちづくり～	数値目標	1	0	0	1	0
	KPI	15	7	3	0	5
合計	数値目標	6	1	0	5	0
	KPI	53	26	9	11	7